

無添加

にこだわりたい…なぜなら、
健康で安心な暮らしがしたいから。

クリヤヒバの土台は、薬剤を添加しないための第一歩です。構造材にも集成材を使わないのは、化学的な接着剤を出来るだけ持ち込みたくないからです。草・木が原料の壁紙や、天然ワックスで仕上げたコルクタイルなどの天然素材の張物を施工する際には、有害化学物質無添加の天然系接着剤を使用します。下地材や断熱材の接着剤など、見えないところにも有害成分が入り込まないように注意します。



自然素材

にこだわりたい…なぜなら、
気持ちよく呼吸する家に住みたいから。

無垢のフローリングとコルクフロアの基本は植物油の天然塗料とミツロウワックスで仕上げます。木の呼吸を妨げず、湿度を調整する効果が生かれます。和紙や布織物の壁紙と、麻やオーガニックコットンのカーテンも、不快な化学臭がしません。漆喰・珪藻土・土壁などのポリウムのある機能性塗り壁材は、湿度を調整する調湿効果で、室内の空気もきれいにしてくれます。

そしてとても大切なこと。呼吸する天然素材の断熱材を選ばなければ、呼吸する第三の皮膜となる、自然の住まいは実現出来ないのです。



環境

にもこだわりたい…なぜなら、
子供達に美しい北海道を残したいから。

“製造時にエネルギー負荷のかかる新建材”を使用しない住まい作りを心がけます。

枯渇資源・石油プラスチック製品の使用を減らすことも、これからの家づくりの目標です。

自然エネルギーや雨水利用・建物緑化を心がけ、地球環境にリスクをかけず、地域の環境にも調和した住まいが求められると思うのです。地域材でつくる木の家は、森と自然環境を守り、子供達に伝える役割があります。



BIO*STYLEを追求したい。

無添加で呼吸を妨げない自然素材を選び、
国産・北海道産の無垢の木にこだわった、木組みの家が僕達のビオ・スタイルです。
元気で楽しく、健康に暮らすための住まいですが、病気を治す家ではありません。
有機野菜を育てるように、地球にも迷惑をかけない住まいづくりを提案したい。
みんなが笑顔でHAPPYに暮らせることが一番なのです。

無垢の木

にこだわりたい…なぜなら、
木を大切に長く使い続けたいから。

合板は使わない主義、純粋無垢の家は、見えない下地材にも一切合板を使用したくないのです。

外壁の板壁や床のフローリングも「無垢仕立て」が基本です。建具や家具も無垢仕立てのオーダー仕様で、自分デザインのオリジナル家具と一緒に暮らします。フィントチット効果で森林浴。木のお風呂でリラックス、押入れを開くとスノコ板の木の香りが気持ち良い。そんな住まいをお届けしたいと思います。



地材地消

にこだわりたい…なぜなら、
北海道が大好きだから。

産地の分かる北海道産無垢材を使用。玄関ドアや窓、木製キッチンや家具にも道産木材をチョイスします。

北海道産の土壁は珪藻土や火山灰の機能性塗り壁を、抗菌効果満点の漆喰壁は養殖ホタテの貝殻を利用します。

地域で消費した古紙をリサイクルしたセルロースの断熱材や、木の皮や木材のチップで造る木質繊維断熱ボードが、呼吸する第三の皮膜をつくります。地球環境に配慮しながら、気持ちの良い室内環境を実現できるのです。

